

01 病院の特色

当院は、急性期高機能センター病院として先進・高度・特殊医療機能と臨床研修病院としての教育・研修機能、医療情報機能など、県立病院の中心的役割を担っています。また、地域医療確保のための診療応援を行うとともに、がん化学療法科やセカンドオピニオン外来、女性外来など、時代のニーズに応じた専門外来があります。高度先進医療への取組みを充実させ、多くの県民の皆さまに医療を提供するため、地域医師会と協力し医療連携を推進するとともに、回復期の患者さんには早期退院をすすめ、次の入院患者さんの待ち時間の短縮に努めています。

02 病院の状況

- 入院患者数(1日平均):532名
- 外来患者数(1日平均):1,131名
- 救急取扱件数(1日平均):57.5件
- 救急車取扱件数(1日平均):19.6件
- 常勤医師数:162名(うち指導医100名)
- 標榜診療科:28診療科

03 研修の特徴

当院は臨床研修制度必修科前から、スーパーローテート研修を行ってきました。その長い歴史から、病院全職員で臨床研修医を育てる環境が整っています。特徴のひとつに、1・2年次研修医が中心となって、指導医とともにやる屋根瓦式救急研修体制があります。臨床研修医+内科当直+外科当直+脳当直+循環器当直+ICU当直+小児当直(小児輪番日のみ)のほか、全科オンコール体制をとって初期研修医の救急研修のバックアップを行います。年間約21,000名の救急患者のほぼ全例の診療に初期研修医があたり、軽傷から重症まで幅広く初期診断、初期治療を実施する適切な判断能力を取得できます。AHAのBLS資格の取得も可能、院内ACLSやPTLS講習会を受講し、救急診療に必要な知識や技術を学ぶ機会に恵まれています。また、高度医療においても症例数に富んでおり、研修医の探究心に応えるだけの症例と専門性を備え、熱心に指導する指導医が揃っています。



毎日行われる救急症例振り返り



消化器外科の手術ビデオカンファ

地域との関わり



盛岡さんさ踊り

見るより出たほうが断然楽しい!
地元出身者も、そうじゃない人も、太鼓や踊りで参加します。



北上川ゴムボート川下り大会

盛岡の夏の風物詩!
終わったあとは毎年恒例、
研修医公舎でバーベキュー!

岩手県立中央病院

〒020-0066
盛岡市上田一丁目4番1号
TEL 019-653-1151
FAX 019-653-2528
E-mail
gyomu@chuo-hp.jp



病床数 685床
診療日・診療時間 月～金曜 8:30-11:00
休診日 土曜、日曜、祝祭日、年末年始(12/29～1/3)
HP <http://www.chuo-hp.jp/>
院長 宮田 剛